

市町村アクションプログラム一覧

《注意》これらの実績及び目標値は、次の計算方法で算出しています。

そのため、市町村や事務組合の公表しているごみ処理や廃棄物処理計画の数値と異なる場合があります。

※1 「家庭系ごみ」は家庭から排出されるごみ(直営、委託、許可による収集と直接搬入を合わせたもの)のうち、資源ごみを除いたもの。

※2 「事業系ごみ」は事業所から排出されるごみ(直営、委託、許可による収集と直接搬入を合わせたもの)で、資源ごみを含むもの。

※3 「資源化率」=「(集団回収量)+「直接資源化量」+「中間処理後再生利用量」)÷「(集団回収量)+「家庭系ごみ」+「家庭系資源ごみ」+「事業系ごみ」)

	ごみ排出抑制等の対策(H30年1月現在)	項目	実績 「一般廃棄物処理事業実態調査」より					目標値			
			H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
山形市	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・家庭系ごみのうち、「食品ロス」の排出量を削減するため、市民団体等と連携し、エコクッキング講座やアドバイザー派遣などの事業を通じ、啓発活動を行う。 ・事業系ごみのうち、飲食店等から発生する「食品ロス」を削減するため、宴会時、乾杯後の30分、お開き前の10分は自分の席で料理を楽しみ、食べ残しを減らすための「30・10運動」を、市民団体等と連携して啓発を図る。 ② 中期(3～4年で実施すべきもの) ・事業系ごみについて、再資源化可能なものが未だに可燃ごみとして廃棄されているため、説明会や研修会の開催、事業所訪問等による普及啓発を行い、資源物混入の減量に取り組む。	※1 家庭系ごみ排出量(1人1日あたり:g)	535	533	535	525	524	528	527	523	519
		※2 事業系ごみ排出量(t)	24,395	24,832	25,775	26,321	25,826	21,321	21,257	21,044	20,834
		※3 資源化率(%)	20.1	19.8	19.0	18.6	18.1	22.3	24.6	25.8	25.9
米沢市	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ○家庭系(生活系)ごみについて ・可燃性ごみに含まれる雑紙の分別及び資源化促進のため、出前講座の実施やチラシの配布等による啓発活動を実施する。 ・生ごみの減量化を図るため、段ボール式生ごみコンポスト講習会やエコクッキング講習会等、生ごみ減量化に関する講習会を実施する。 ・小型家電の回収を推進する。 ○事業系ごみについて ・食品ロスを削減するため、3010運動を推進する。 ・事業系ごみの適正な処理方法や資源化について示した「事業系ごみ処理の手引き」を作成する。 ② 中期(3～4年で実施すべきもの) ○家庭系(生活系)ごみについて ・ごみ排出抑制やリサイクルに対する意識高揚のため、衛生組合と連携した周知活動を行うほか、子ども向けの出前講座の実施等、環境教育の充実を図る。 ・生ごみ減量化に関する講習会について、内容を工夫しながら継続して実施する。 ・小型家電の回収方法について、今後も持続可能な体制を構築する。 ○事業系ごみについて ・作成した手引きを用いて周知活動を行い、事業系ごみ排出者への定着を図る。	※1 家庭系ごみ排出量(1人1日あたり:g)	461	475	481	494	467	471	469	467	465
		※2 事業系ごみ排出量(t)	10,326	9,880	9,814	9,806	9,609	9,587	9,511	9,436	9,360
		※3 資源化率(%)	13.1	13.2	12.5	12.4	12.1	13.2	13.5	13.7	14
鶴岡市	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・雑がみの資源回収の推進 ・びん類の資源化の徹底 ・生ごみの水切りの推進 ・食品ロスの低減 ② 中期(3～4年で実施すべきもの) ・ごみの有料化	※1 家庭系ごみ排出量(1人1日あたり:g)	591	582	591	578	579	595	606	608	610
		※2 事業系ごみ排出量(t)	12,521	12,743	12,607	12,382	12,492	12,494	12,469	12,443	12,418
		※3 資源化率(%)	13.7	13.6	13.4	13.0	12.5	14.3	14.6	15	15.3
酒田市	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・紙類資源のうち雑がみの回収を促進するために、説明会、出前講座等での周知 ・生ごみの減量と生ごみに含まれる水分の減量のために、説明会、出前講座等での周知 ・剪定枝・雑草などに含まれる水分の減量や土の除去の乾燥の徹底について、説明会、出前講座等での周知 ・事業系ごみ減量のために、ごみの分別とリサイクルの推進についての啓発チラシの作成 ・水銀ごみ・危険ごみの回収の検討 ・使用済み小型家電回収の拡充 ② 中期(3～4年で実施すべきもの) ・剪定枝のリサイクルの検討 ・布類のリサイクルの検討 ・家庭系ごみ有料化の検討 ・事業系ごみ搬入手数料の見直しの検討	※1 家庭系ごみ排出量(1人1日あたり:g)	688	680	695	680	677	663	653	641	633
		※2 事業系ごみ排出量(t)	11,073	11,346	11,096	11,196	11,320	10,929	10,825	10,721	10,617
		※3 資源化率(%)	17.1	16.9	16.4	16.5	16.1	17.9	18.2	18.6	19.1
新庄市	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・不燃・可燃に混入された資源物の分別強化⇒資源回収による。 ・可燃物に混入されている食品トレーの収集強化 ・不燃物に混入されている小型家電の収集強化 ② 中期(3～4年で実施すべきもの) ・事業系一般廃棄物の分別強化 ・廃プラスチックの分別収集	※1 家庭系ごみ排出量(1人1日あたり:g)	523	540	537	523	535	530	524	517	511
		※2 事業系ごみ排出量(t)	4,849	4,944	4,897	5,966	6,041	4,652	4,570	4,489	4,407
		※3 資源化率(%)	17.3	16.3	16.0	15.4	15.0	16.5	16.6	16.6	16.6
寒河江市	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・今後も不用品の有効利用をすすめるため、不用品登録事業のPRを継続する。 ・もやせるごみの量を減らすために、市報等によるごみ発生抑制に向けたPRを行う。 ・集団資源回収に取り組むPTAや子供会を支援し、補助金を交付すること(継続) ② 中期(3～4年で実施すべきもの) ・事業系ごみの減少に向けた啓発活動を実施したい。	※1 家庭系ごみ排出量(1人1日あたり:g)	488	496	501	507	524	516	516	516	514
		※2 事業系ごみ排出量(t)	4,109	4,281	4,168	4,112	4,061	3,789	3,787	3,786	3,785
		※3 資源化率(%)	8.2	12.4	12.0	12.2	11.6	11.6	11.6	11.6	11.7

市町村アクションプログラム一覧

《注意》これらの実績及び目標値は、次の計算方法で算出しています。

そのため、市町村や事務組合の公表しているごみ処理や廃棄物処理計画の数値と異なる場合があります。

※1 「家庭系ごみ」は家庭から排出されるごみ(直営、委託、許可による収集と直接搬入を合わせたもの)のうち、資源ごみを除いたもの。

※2 「事業系ごみ」は事業所から排出されるごみ(直営、委託、許可による収集と直接搬入を合わせたもの)で、資源ごみを含むもの。

※3 「資源化率」=「(集団回収量)+「直接資源化量」+「中間処理後再生利用量」) / 「(集団回収量)+「家庭系ごみ」+「事業系ごみ」)

	ごみ排出抑制等の対策(H30年1月現在)	項目	実績 「一般廃棄物処理事業実態調査」より					目標値			
			H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
上山市	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・家庭での生ごみ排出抑制とリサイクル推進のため、衛生組合連合会と連携し、水切り徹底の呼びかけやコンポスト処理容器等の購入支援、EMボカシ講習会を開催し、生ごみの減量化・堆肥化による土壌還元を促める。 ・10区分19品目の分別回収を継続し、再資源化を図る。(雑紙袋を作成し、全戸配布) ・町内会や子供会等での集団資源回収への支援や古紙類の拠点回収所を設け、再資源化を図る。 ② 中期(3~4年で実施すべきもの) ・エネルギー回収施設稼働に伴い、分別区分・品目などの変更も予想されるが、ごみ分別収集を徹底し、ごみの減量化・再資源化(ビン・カン、ペットボトル、古紙類、廃食油等)推進する。 ・事業系ごみの適正な処理についての広報啓発を実施する。	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	484	483	491	494	497	498	495	492	489
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	2,436	2,544	2,483	2,803	2,899	2,997	2,982	2,967	2,953
		※3 資源化率(%)	26.9	26.1	25.1	23.8	23.2	23.9	24.6	25.4	26.1
村山市	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・生ごみ排出量を減量するため、コンポスト化容器や生ごみ処理機等の購入補助を継続し、市民への周知も強化していく。 ② 中期(3~4年で実施すべきもの) ・資源回収団体への報償金交付やごみステーションを利用した雑がみ回収等を継続していき、市民へごみの資源化意識を定着させていく。	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	409	412	414	420	421	413	406	399	392
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	2,184	2,144	2,114	2,125	1,989	2,007	1,980	1,953	1,926
		※3 資源化率(%)	17.4	17.3	15.8	16.2	15.2	11.61	11.93	12.26	12.61
長井市	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ○ 分別の徹底によるリサイクル率の向上 ・広報や電話対応等で市民にわかりやすく説明する。特に資源ごみの可燃・不燃ごみへの混入を防ぐ。 ② 中期(3~4年で実施すべきもの) ○ 分別の徹底によるリサイクル率の向上 ・全戸配付している(5年に1回)ごみ分別ハンドブックの更新 ・分別の講習会等の継続的な活動により市民一人ひとりの意識向上を促す。	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	426	428	432	451	420	393	380.1	367.1	354.2
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	2,615	2,607	2,608	2,663	2,612	2,295	2,191	2,086	1,982
		※3 資源化率(%)	26.2	18.9	15.1	21.3	21.5	25.9	26.1	26.4	26.6
天童市	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・家庭の生ごみの排出を抑制するため、コンポスターや電気式生ごみ処理機、環境にやさしい調理法を学ぶ「エコクッキング教室」の開催を市報や衛連だよりで定期的に周知する。 ・「都市鉱山からつくる! みんなのメダルプロジェクト」を通して市民のリサイクルへの関心を高め、不燃ごみの中に混入している使用済小型家電の発生量を抑制する。 ② 中期(3~4年で実施すべきもの) ・事業系一般廃棄物の中に混入している段ボールや古紙等の紙製資源を減らすために、事業所から排出される紙製資源を資源回収業者に出してもらえよう事業所向けの分別マニュアルを作成し広報啓発する。	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	441	438	436	436	448	443	438	433	428
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	7,025	7,570	7,947	7,749	7,398	7,028	6,676	6,342	6,024
		※3 資源化率(%)	13.0	12.7	12.1	11.8	12.2	12.8	13.4	14.0	14.7
東根市	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・ごみアプリや分別ハンドブックによる分別処理の啓発や、集団回収、小型家電回収等を推進することにより、もやせるごみに混入する古紙、布類やもやせないごみに混入する小型家電等の削減を図る。 ・もやせるごみに含まれる生ごみの重量を減らすため、水切りの啓発や電気式生ごみ処理機の助成等を行う。 ・飲食店における食品ロス削減のため、3010運動等を実施する。 ・リユース食器利用の推進により、使い捨て容器の使用を抑制し、ごみの減量化を図る。 ② 中期(3~4年で実施すべきもの) ・現在ほとんどが焼却処理されている果樹の剪定枝等について、バイオマスとして利活用できないか検討を行う。 ・排出事業者に適正処理の啓発と指導を行う。	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	423	420	418	418	424	421	417	414	409
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	5,650	6,307	6,045	5,851	5,775	5,754	5,733	5,712	5,691
		※3 資源化率(%)	13.7	11.2	12.8	12.4	11.7	12.5	13.4	14.2	15.0
尾花沢市	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・処理料金の値上げ(確定) ② 中期(3~4年で実施すべきもの) ・コンポスト補助継続	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	462	472	483	471	471	468	463	459	454
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	1,840	1,872	1,779	1,820	1,835	1,650	1,606	1,565	1,524
		※3 資源化率(%)	7.0	6.3	6.2	13.7	12.8	16.3	19.1	21.9	24.7
南陽市	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・使用済小型家電等のイベント回収 ・生ごみ堆肥化処理器設置への補助金交付 ・集団資源回収への奨励金交付 ・「生ごみの水切り」の周知徹底 ・ごみの分別と出し方の周知徹底 ② 中期(3~4年で実施すべきもの) ・かしい消費者(ごみになるものを買わない、過剰包装を断る等)の育成 ・食品ロス削減運動の推進	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	474	489	489	512	487	475	463	451	440
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	3,386	3,613	3,860	3,644	3,580	3,491	3,403	3,318	3,235
		※3 資源化率(%)	11.9	11.9	12.2	12.8	11.7	12.3	12.6	12.9	13.2

市町村アクションプログラム一覧

《注意》これらの実績及び目標値は、次の計算方法で算出しています。

そのため、市町村や事務組合の公表しているごみ処理や廃棄物処理計画の数値と異なる場合があります。

※1 「家庭系ごみ」は家庭から排出されるごみ(直営、委託、許可による収集と直接搬入を合わせたもの)のうち、資源ごみを除いたもの。

※2 「事業系ごみ」は事業所から排出されるごみ(直営、委託、許可による収集と直接搬入を合わせたもの)で、資源ごみを含むもの。

※3 「資源化率」=「(集団回収量)+「直接資源化量」+「中間処理後再生利用量」)÷「(集団回収量)+「家庭系ごみ」+「家庭系資源ごみ」+「事業系ごみ」)

	ごみ排出抑制等の対策(H30年1月現在)	項目	実績 「一般廃棄物処理事業実態調査」より					目標値			
			H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
山辺町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・家庭系もやせるごみを減らすため、分別徹底(古紙、古布類は資源回収に出してもらおう)の広報活動を行い、リサイクル事業を推進する。 ② 中期(3～4年で実施すべきもの) ・事業系もやせるごみを減らすため、分別、適正処理等の広報活動を行う。	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	534	537	539	543	547	566	566	561	559
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	269	275	255	249	246	298	298	296	296
		※3 資源化率(%)	18.9	17.6	18.1	16.3	17.1	20.2	22.4	22.4	22.4
中山町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・燃やせるごみ コンポスター設置補助を行って生ごみを減らしていく。 ・燃やせるごみ 燃やせるごみの中にリサイクルできる紙等が入っているの で紙紙袋を有効活用して減らしていく。 ② 中期(3～4年で実施すべきもの) ・ごみ全般 ごみ減量化に向けた施策により減量を目指す。	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	542	545	549	559	550	532	531	520	515
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	128	153	189	215	234	232	230	228	226
		※3 資源化率(%)	20.7	20.1	20.5	18.4	18.7	18.9	20.8	21	24
河北町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・家庭系のごみの中で、もやせるごみを減らすこと。 ・紙類等は、雑がみ回収や資源回収に出すよう広報、ホームページ等で呼び かけたり、生ごみを減らすために生ごみ密閉式処理容器購入設置補助金の 交付や環境フェアを開催し、ごみ削減(食品ロス等)に関心をもってもらおう。 ② 中期(3～4年で実施すべきもの) ・家庭系のごみの中で、もやせないごみ・粗大ごみを減らすこと。 ・環境フェア等にて小型家電の無料回収を行なうことで、もやせるごみや粗大 ごみを削減させる。	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	446	443	446	439	455	451	447	441	435
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	2,153	2,149	2,061	2,093	2,007	1,993	1,982	1,975	1,960
		※3 資源化率(%)	14.8	14.8	14.8	14.9	14.2	14.3	14.4	14.7	15
西川町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・家庭系ごみ(生ごみ)の減量化(水切りによる質量の低減化) ・食品トレーの資源化回収(現在は燃やせるごみに混入) ② 中期(3～4年で実施すべきもの) ・ごみリサイクル運動の推進(集団資源回収率の向上) ・食品ロスの削減(家庭系ごみの減量につながる) ・ごみ環境の学習会など	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	468	476	484	503	497	450	448	445	443
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	447	434	419	408	382	379	377	375	373
		※3 資源化率(%)	18.2	17.4	17.1	16.6	16.6	16.4	16.8	17.2	17.6
朝日町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・生ごみを減らすために引き続きコンポスター購入者への補助を実施する。 ・白色トレイ等、リサイクル回収への協力を啓発、周知する。 ・ビン類は、資源回収または販売店へ出してもらおう周知する。 ・使用済小型家電無料回収の継続実施 ・小学校における学用品等の交換会の開催 ・もったいない運動(リユース)事業の新設 ・ごみ減量に向けた講演会の開催 ・食品ロス削減運動、「30・10運動」への取り組み ② 中期(3～4年で実施すべきもの) ・量販店や、コンビニレジ袋の無料配布の見直しをお願いする。 ・商品を販売する際は、過剰包装とならないよう、各商店へ依頼する。	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	390	399	397	417	434	441	415	411	407
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	493	603	572	587	537	541	552	546	540
		※3 資源化率(%)	19.4	17.3	17.4	16.7	15.9	16	16.3	16.6	16.9
大江町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・生ごみの水切りの徹底(チラシ等での周知、啓発) ・資源回収の継続実施(リサイクルの意識向上) ・小型家電リサイクル(無料回収)の実施 ② 中期(3～4年で実施すべきもの) ・食品ロス削減(チラシ等での周知) ・生ごみたい肥化への取り組み(コンポスト設置補助)	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	420	442	433	440	461	449	439	429	419
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	574	563	506	511	523	482	477	472	467
		※3 資源化率(%)	15.2	7.8	7.6	13.0	12.9	8	10	12	15
大石田町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・町報等により、排出抑制、生ごみの水切りの徹底を呼び掛けていく。 ・町報等により、ごみの分別、出し方の周知を図る。 ・コンポスター助成対象の拡大。 ② 中期(3～4年で実施すべきもの) ・マイバック運動、食品ロス減少運動の推進 ・イベント回収品目拡大及び受付時間延長	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	514	524	485	533	534	475	471	467	464
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	419	457	402	408	406	298	290	283	275
		※3 資源化率(%)	8.4	7.5	6.9	13.5	11.8	22.8	23.3	23.8	24.3

市町村アクションプログラム一覧

《注意》これらの実績及び目標値は、次の計算方法で算出しています。

そのため、市町村や事務組合の公表しているごみ処理や廃棄物処理計画の数値と異なる場合があります。

※1 「家庭系ごみ」は家庭から排出されるごみ(直営、委託、許可による収集と直接搬入を合わせたもの)のうち、資源ごみを除いたもの。

※2 「事業系ごみ」は事業所から排出されるごみ(直営、委託、許可による収集と直接搬入を合わせたもの)で、資源ごみを含むもの。

※3 「資源化率」=「(集団回収量)+「直接資源化量」+「中間処理後再生利用量」)÷「(集団回収量)+「家庭系資源ごみ」+「事業系ごみ」)

	ごみ排出抑制等の対策(H30年1月現在)	項目	実績 「一般廃棄物処理事業実態調査」より					目標値			
			H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
金山町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・紙類(特に雑がみを集団回収で) ・生ごみ(コンポスターの普及) ・食品トレー(新庄もがみ方式の推進) ② 中期(3~4年で実施すべきもの) ・小型家電(窓回収、ボックス回収のほかイベント回収の実施) ・衣類(集団回収及びイベント回収の実施)	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	451	465	478	508	481	443	431	419	407
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	226	274	238	248	240	220	214	208	202
		※3 資源化率(%)	8.3	17.3	17.1	16.5	17.4	19.6	20.4	21.3	22.1
最上町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・ごみの分別による資源化の徹底(ごみの分別表の見直し、分別表の策定による資源化の徹底) ② 中期(3~4年で実施すべきもの) ・雑紙の回収・資源化の徹底	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	585	597	606	607	596	590	580	570	560
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	121	161	175	142	157	180	180	180	180
		※3 資源化率(%)	9.6	10.2	10.1	10.9	11.5	11	12	13	14
舟形町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・ごみの出し方広報の圏域内統一(分別基準の精査と資源ごみの増加) ・食品トレーリサイクルシステム新庄もがみ方式の推進 ・小型家電の回収拡大 ② 中期(3~4年で実施すべきもの) ・廃プラスチック分別の新設の検討 ・事業系一般廃棄物処理のガイドラインの周知 ・ごみ袋の圏域内統一の検討 ・分別排出の強化(古紙分別・回収強化)	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	554	555	575	558	555	550	544	538	528
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	319	360	301	329	300	286	281	276	271
		※3 資源化率(%)	11.1	10.3	9.5	11.1	11.4	10.1	10.4	10.6	10.9
真室川町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・「新庄もがみ方式」による食品トレーリサイクルの回収の啓発 ・食べ残し減少のための広報啓発 ② 中期(3~4年で実施すべきもの) ・小型家電回収の通年実施	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	556	609	614	591	592	580	530	487	482
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	265	339	346	313	302	275	245	209	207
		※3 資源化率(%)	6.8	5.5	5.5	11.7	11.3	10	15	20	21
大蔵村	② 中期(3~4年で実施すべきもの) ・住民に向けた買い物袋持参の啓蒙啓発 ・事業者に向けた分別や資源化に係る指導や協力 ・生ごみ水切り徹底の啓発 ・生ごみ処理機活用モデル事業による検証 ・生ごみ処理機普及及事業の実施(モデル事業の結果による) ・事業者排出ごみの内容調査 ・事業者への分別、排出の適正な指導 ・ごみの発生、排出抑制につながるライフスタイルの提案	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	542	556	565	555	538	543	538	533	526
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	116	132	133	150	136	129	122	114	104
		※3 資源化率(%)	4.3	3.4	3.7	3.6	8.2	8	10	12	14
鮭川村	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・村衛生組合連合会と連携し、ごみステーションのパトロール等の活動を行い、資源物混入防止とごみの適正排出を推進し、ごみ分別意識の徹底を図る。 ・集団資源回収を実施する地域の子供会、小中学校及びその回収業者を通じて、紙類等の資源化を促す。 ・平成27年より年2回実施している小型家電リサイクル回収イベントを周知し、小型家電の資源化を促す。 ② 中期(3~4年で実施すべきもの) ・「新庄最上定住自立圏形成ごみ減量化対策推進計画」を策定し最上郡内の各市町村が共同してごみ減量化を図る。 ＜具体例＞ ・広域でのごみ分別意識の向上を図るため、ごみ分別表を最上管内市町村と統一することを計画中。 ・食品トレーリサイクルシステム「新庄もがみ方式」により、スーパー等回収協力店に加え、各市町村庁舎を含む公共施設が食品トレーの回収拠点となり、食品トレーのリサイクル率向上を図る。 *目標の「事業系ごみ排出量」と「資源化率」は鮭川村堆肥センター分を除く	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	452	482	505	468	461	460	436	412	387
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	1,670	1,671	1,530	1,542	1,264	* 192	* 182	* 172	* 162
		※3 資源化率(%)	60.8	59.8	57.3	50.8	51.2	* 14.7	* 19.8	* 24.9	* 30
戸沢村	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・食品トレー、紙バックを可燃ゴミではなく資源ゴミとして廃棄してもらうよう広報誌を活用して分別を啓発する。 ・古紙、古着などリサイクル可能なものを啓発して拠点回収する。 ② 中期(3~4年で実施すべきもの) ・短期に掲げた対策を継続し、広報誌を活用してリサイクルへの関心を高める。 ・雑がみのリサイクルについて広報誌を活用して啓発し、古紙・古着と合わせて拠点回収の回数を増やす。 ・事業系廃棄物処理のガイドラインを作成し、資源物のリサイクルを啓発していく。	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	514	513	517	496	492	492	491	490	489
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	233	260	286	332	373	289	286	283	280
		※3 資源化率(%)	5.8	4.9	13.8	11.8	13.3	13.4	13.5	13.6	13.7

市町村アクションプログラム一覧

《注意》これらの実績及び目標値は、次の計算方法で算出しています。

そのため、市町村や事務組合の公表しているごみ処理や廃棄物処理計画の数値と異なる場合があります。

※1 「家庭系ごみ」は家庭から排出されるごみ(直営、委託、許可による収集と直接搬入を合わせたもの)のうち、資源ごみを除いたもの。

※2 「事業系ごみ」は事業所から排出されるごみ(直営、委託、許可による収集と直接搬入を合わせたもの)で、資源ごみを含むもの。

※3 「資源化率」=「(集団回収量)+「直接資源化量」+「中間処理後再生利用量」)÷(「集団回収量」+「家庭系ごみ」+「家庭系資源ごみ」+「事業系ごみ」)

	ごみ排出抑制等の対策(H30年1月現在)	項目	実績 「一般廃棄物処理事業実態調査」より					目標値			
			H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
高島町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・家庭系ごみのうち可燃ごみを減らす。カセットボンベや鍋等を資源ごみ(金属)として出すように周知を図る。 ・家庭系ごみのうち可燃ごみを減らす。紙類、容器包装として資源ごみとして出すように周知を図る。 ・事業系ごみのうち可燃ごみを減らす。紙類(特に段ボール)を資源ごみとして出すように周知を図る。(収集業者にも) ・上記について、広報、全戸配布、隣組回覧またはホームページを利用して住民、事業所に周知を図る。 ② 中期(3～4年で実施すべきもの) ・家庭系ごみのうち可燃ごみを減らす。モデル地区で行っている「生ごみ回収」の地区を増やす。(回収した生ごみは堆肥化) ・小学校や中学校の児童・生徒に対して、ごみ減量化についての啓蒙を行う。	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	395	436	439	434	416	410	400	390	380
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	1,241	1,323	1,372	1,406	1,377	1,363	1,349	1,335	1,321
		※3 資源化率(%)	18.9	17.8	18.3	18.8	18.4	19	21	24	27
川西町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・一般廃棄物処理計画の見直し ・リサイクルの推進とごみ分別の徹底を図るために、資源物を多く収集できるような啓発文をごみカレンダーへ掲載し、各世帯へ配布する。	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	367	376	370	383	374	384	379	374	369
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	1,563	1,643	1,639	1,696	1,674	1,657	1,640	1,627	1,610
		※3 資源化率(%)	7.9	7.8	7.4	7.2	7.2	7	8	9	10
小国町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ○生活系可燃ごみの減量 ・生ごみ堆肥化事業の推進(対象地区、世帯の拡大) ・小型家電、古着回収における実施方法の再検討 ○事業系一般廃棄物の排出適正化と抑制 ・各事業所へ廃棄物の出し方について周知 ② 中期(3～4年で実施すべきもの) ○生ごみ堆肥化事業の全町的な取組み ○高齢化に対応した収集方法の検討	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	484	492	487	490	474	471	462	452	443
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	343	363	344	335	341	334	327	321	315
		※3 資源化率(%)	4.0	4.0	3.8	4.2	15.0	5.6	7.1	8.6	10
白鷹町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・家庭系ごみのうち、古着と使用済小型家電のリサイクル促進のため、回収イベントの実施回数と時期の見直し及び町民への周知。 ・生ごみを減らすため、3010運動などの食品ロス削減に向けた取り組みや生ごみの水切りの普及・推進。 ・家庭系ごみを減らすため、簡易包装をする、使い捨て製品の使用を控える、詰め替え製品を利用するなどの取り組み(「1人1日10gのごみを減らす運動」などの普及・推進。 ・分別徹底のため、町報、HP等による啓発。 ② 中期(3～4年で実施すべきもの) ・生ごみを減らすため、生ごみリサイクルシステムの整備。 ・家庭系ごみのうち、使用済小型家電のリサイクル促進のため、回収品目拡大と回収の効率化。 ・事業系ごみを減らすため、事業系ごみの減量化・資源化ガイドラインの作成。	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	406	413	417	428	418	420	414	408	401
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	593	585	589	594	585	583	580	578	575
		※3 資源化率(%)	19.3	19.2	18.7	19.0	18.4	20.0	20.2	20.4	20.7
飯豊町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・生活系ごみリサイクル率向上のための分別収集の徹底 ・事業系ごみ減少に向けた排出事業者への指導 ・小型家電回収の推進 ② 中期(3～4年で実施すべきもの) ・食品ロスの減少に向けた「30・10運動」の推進	※1 家庭系ごみ 排出量 (1人1日あたり:g)	366	373	380	399	384	369	362	355	348
		※2 事業系ごみ 排出量(t)	739	786	797	787	731	716	702	688	674
		※3 資源化率(%)	14.7	14.1	14.0	13.7	13.9	13.8	13.9	14	14.1

市町村アクションプログラム一覧

《注意》これらの実績及び目標値は、次の計算方法で算出しています。
 そのため、市町村や事務組合の公表しているごみ処理や廃棄物処理計画の数値と異なる場合があります。

※1 「家庭系ごみ」は家庭から排出されるごみ(直営、委託、許可による収集と直接搬入を合わせたもの)のうち、資源ごみを除いたもの。

※2 「事業系ごみ」は事業所から排出されるごみ(直営、委託、許可による収集と直接搬入を合わせたもの)で、資源ごみを含むもの。

※3 「資源化率」=「集団回収量」+「直接資源化量」+「中間処理後再生利用量」/「(集団回収量)+「家庭系ごみ」+「家庭系資源ごみ」+「事業系ごみ」

	ごみ排出抑制等の対策(H30年1月現在)	項目	実績 「一般廃棄物処理事業実態調査」より					目標値			
			H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
三川町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・ 生ごみの排出量を減らす(生ごみ減量実証試験事業 H29.10月より実施) →自宅にコンポストや生ごみ処理機を設置することが困難な世帯から、町で準備した生ごみ処理機(水切りバケツ等)を一定期間使用していただき、生ごみ減量化の効果を検証する。 ・ ペットボトルの回収量を増やす(資源ごみ拠点回収推進実証試験事業 H29.10月より実施) →資源ごみ(ペットボトル)処理費用の削減を図るため、希望した町内会に専用の収集ボックスを設置し回収することにより、その効果を検証する。 ② 中期(3~4年で実施すべきもの) ・ 生ごみ減量事業の本格実施	※1 家庭系ごみ排出量(1人1日あたり:g)	547	543	572	552	606	569	555	541	527
		※2 事業系ごみ排出量(t)	1,481	1,436	1,468	1,483	1,453	1,442	1,462	1,481	1,500
		※3 資源化率(%)	11.8	12.1	12.1	10.5	9.4	11.67	12.04	12.43	12.82
庄内町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・ 家庭系ごみのうち可燃ごみを減らすため、食品ロスの排出抑制、生ごみの水切りの徹底などの啓発 ・ 生ごみの新たな活用方法の検討 ・ ごみ処理費用の受益者負担について検討 ② 中期(3~4年で実施すべきもの) ・ 多量の一般廃棄物排出事業者に対する減量化指導	※1 家庭系ごみ排出量(1人1日あたり:g)	639	639	650	650	667	695	695	695	695
		※2 事業系ごみ排出量(t)	1,173	1,223	1,259	1,279	1,301	1,240	1,240	1,240	1,240
		※3 資源化率(%)	23.0	22.9	22.5	21.8	20.7	23.0	23.0	23.0	23.0
遊佐町	① 短期(1、2年で緊急に実施すべきもの) ・ 紙類資源物の分別収集の徹底(もえるごみの減量) ・ 生ごみ処理機器購入補助の周知(もえるごみの減量) ・ 使用済み小型家電回収量の拡大(埋立ごみ・粗大ごみの減量) ・ ごみ処理有料化の調査・検討(もえるごみの減量) ② 中期(3~4年で実施すべきもの) ・ 生ごみの堆肥化・資源化の調査・検討(もえるごみの減量) ・ 剪定枝、廃食用油リサイクルの検討(もえるごみの減量)	※1 家庭系ごみ排出量(1人1日あたり:g)	620	617	626	591	570	565	559	552	546
		※2 事業系ごみ排出量(t)	809	789	749	752	920	905	890	875	859
		※3 資源化率(%)	18.4	19.2	18.6	17.7	17.4	20.5	21.1	21.7	22.4